

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月18日

派遣決定番号 [REDACTED]

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県		代表者名	小川 洋
担当者部署	企画・地域振興部		連絡先電話番号	092-643-3229
担当者役職	担当者氏名		連絡先E-mail	[REDACTED]
住所	812-0045 福岡県福岡市博多区東公園7-7			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	東 富彦
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにどこがよかったです等詳細に）	説明会で具体的な事例をもとに、しっかり説明していただけた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2019年7月11日	9時30分	12時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名 所在地 最寄駅からの交通手段	福岡県庁吉塚合同庁舎 福岡市博多区吉塚本町13-50 徒歩	最寄駅	馬出九大病院前	

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	38人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	職員がオープンデータの登録を進めるにあたり、オープンデータの概要や、オープンデータを公開することの具体的なメリットが理解されていない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	説明会で具体的な事例を示すことにより、府内職員のオープンデータに対する理解を深め、積極的に公開してもらえるよう意識を変えていくことによる、オープンデータ公開数の増加。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	事前打ち合わせの内容を基に、説明会では具体的な事例を説明していただけた。 総務省のオープンデータのビデオを流す等、当日の職員の理解度に合わせて、臨機応変に対応いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータの概要や事例について理解していただけた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 説明会の実施であり、具体的な成果物はない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。 今後、原課のオープンデータ公開につなげられればなお良い。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
添付	

5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	原課のオープンデータ公開促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

